

2022年8月12日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
相模原南児童ホーム
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの 新型コロナウイルスのクラスター終結について

既報のとおり、相模原南児童ホームでは、7月20日(水)の児童1名を端緒として、7月27日(水)までに児童13名、職員11名、合わせて24名の新型コロナウイルスの感染が確認されましたが、所轄の保健所から、27日(水)に確認された児童1名の療養期間10日、及び、その後の観察期間5日が経過した昨11日(木)をもって、施設内のクラスター(集団感染)が終結したと考えられるとの判断が示されました。

なお、児童1名の感染が確認された7月27日(水)の後も、7月30日(土)に職員1名、8月2日(火)に職員2名、4日(木)に職員1名、7日(日)に職員1名の感染が確認されていますが、所轄の保健所の判断では、これらは施設内のクラスターとは関連しない、別の経路の感染例と見なされています。

この間に、多くの皆様にご心配、ご支援をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。

クラスターは終息したとは言え、現在国内でも、県内でも、新型コロナウイルス感染の第7波の只中です。相模原南児童ホームでは、今後もいっそう注意、警戒して感染防止に努めます。

引き続き、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。